



# 平成30年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月10日

上場会社名 株式会社NJS  
 コード番号 2325 URL <http://www.njs.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 雅亮

問合せ先責任者 (役職名) 人事総務部長 (氏名) 小笠原 剛

TEL 03-6324-4355

四半期報告書提出予定日 平成30年5月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	4,875	13.8	1,302	103.3	1,300	103.9	892	113.5
29年12月期第1四半期	4,282	16.5	640	27.2	637	26.4	418	12.7

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 852百万円 (103.3%) 29年12月期第1四半期 419百万円 (114.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	91.59	
29年12月期第1四半期	42.90	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第1四半期	25,584	17,255	67.4	1,770.14
29年12月期	21,779	16,597	76.2	1,702.70

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 17,255百万円 29年12月期 16,597百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		20.00		20.00	40.00
30年12月期					
30年12月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)									
通期	18,000	8.5	1,600	29.1	1,650	32.6	1,050	47.8	107.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成30年12月期の第2四半期(累計)連結業績予想は行っておりません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期1Q	10,048,000 株	29年12月期	10,048,000 株
期末自己株式数	30年12月期1Q	300,122 株	29年12月期	300,078 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期1Q	9,747,880 株	29年12月期1Q	9,747,922 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なることがあります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

水と環境のコンサルタントを取り巻く事業環境は、ライフサイクルを通じた管理の確立。官民連携事業の拡大、デジタル技術の活用の動きが強まっており、変革期を迎えています。また、日本の上下水道事業については、上水道・下水道ともに管理運営の時代となり、人口減少社会への対応、事業の効率化、災害対策の強化、老朽化施設の改築などの課題に直面しております。

このような状況の中、当社グループは、平成29年期からの4カ年に亘る中期経営計画を策定し、管理運営の時代に即したインフラ事業の構築を表明し、積極的な業務対応とともに、クラウド型総合管理システムSkyScraper、ストックマネジメントツールKanroKarte、閉鎖性空間調査ドローンAirSlider、下水処理プロセスシミュレーターBioWinの技術開発を推進してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、連結受注高は1,401百万円(前年同期比31.8%減)、連結売上高は4,875百万円(同13.8%増)となりました。

利益面では、営業利益は1,302百万円(前年同期比103.3%増)、経常利益は1,300百万円(同103.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は892百万円(同113.5%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### (国内業務)

国内事業については、事業の効率化に向けたアセットマネジメント、企業会計移行、官民連携事業の業務、地域の安全確保と環境保全に向けた地震対策、雨水対策、エネルギー対策等の業務に取り組んでまいりました。

この結果、受注高は921百万円(前年同期比50.0%減)、売上高は4,090百万円(同44.5%増)、営業利益は1,349百万円(同172.8%増)となりました。

#### (海外業務)

海外事業については、新興国等における水インフラの整備・普及のニーズに対応し、アジア、中東、アフリカ等を中心に展開してまいりました。

この結果、受注高は480百万円(同125.2%増)、売上高は756百万円(同46.5%減)、営業損失は77百万円(前年同期は営業利益130百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金や受取手形及び完成業務未収入金の増加等により前連結会計年度末と比較して3,804百万円増加し25,584百万円となりました。

負債は、未成業務受入金の増加等により、3,147百万円増加し8,329百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により657百万円増加し17,255百万円となりました。この結果、自己資本比率は67.4%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月13日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,493,361	12,004,189
受取手形及び完成業務未収入金	1,553,230	2,746,557
未成業務支出金	4,234,476	5,145,593
その他	716,137	949,249
貸倒引当金	△59,197	△47,872
流動資産合計	16,938,007	20,797,717
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,081,426	1,065,298
土地	1,291,423	1,291,423
その他(純額)	110,981	106,033
有形固定資産合計	2,483,831	2,462,755
無形固定資産		
投資その他の資産	124,387	130,924
投資有価証券	1,276,239	1,236,881
その他	1,143,057	1,134,572
貸倒引当金	△186,052	△178,424
投資その他の資産合計	2,233,244	2,193,029
固定資産合計	4,841,463	4,786,710
資産合計	21,779,470	25,584,427

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
業務未払金	771,441	1,047,440
未払法人税等	112,689	707,009
未成業務受入金	1,150,728	3,137,795
賞与引当金	388,085	787,975
受注損失引当金	22,663	30,910
その他	1,020,973	978,317
流動負債合計	3,466,581	6,689,448
固定負債		
退職給付に係る負債	1,284,981	1,265,373
その他	430,145	374,522
固定負債合計	1,715,126	1,639,896
負債合計	5,181,708	8,329,344
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	520,000	520,000
資本剰余金	300,120	300,120
利益剰余金	15,763,012	16,460,864
自己株式	△399,044	△399,114
株主資本合計	16,184,088	16,881,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	467,175	440,077
退職給付に係る調整累計額	△34,183	△26,436
為替換算調整勘定	△19,317	△40,428
その他の包括利益累計額合計	413,673	373,213
純資産合計	16,597,762	17,255,083
負債純資産合計	21,779,470	25,584,427

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	4,282,472	4,875,026
売上原価	2,794,890	2,644,145
売上総利益	1,487,582	2,230,880
販売費及び一般管理費	846,859	928,579
営業利益	640,722	1,302,301
営業外収益		
受取利息	2,256	2,254
受取配当金	2,262	2,087
その他	3,883	5,088
営業外収益合計	8,402	9,429
営業外費用		
為替差損	11,149	10,921
支払利息	180	25
その他	341	765
営業外費用合計	11,671	11,712
経常利益	637,453	1,300,018
特別利益		
投資有価証券売却益	5,753	—
資産除去債務戻入益	—	6,140
その他	—	440
特別利益合計	5,753	6,580
特別損失		
違約金等	54,512	—
特別損失合計	54,512	—
税金等調整前四半期純利益	588,693	1,306,599
法人税、住民税及び事業税	274,197	567,127
法人税等調整額	△103,671	△153,339
法人税等合計	170,526	413,788
四半期純利益	418,167	892,810
親会社株主に帰属する四半期純利益	418,167	892,810

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	418,167	892,810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,572	△27,097
為替換算調整勘定	△2,685	△21,110
退職給付に係る調整額	5,314	7,747
その他の包括利益合計	1,056	△40,460
四半期包括利益	419,224	852,350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	419,224	852,350
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内業務	海外業務	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,814,656	1,413,968	4,228,624	53,848	4,282,472	—	4,282,472
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,708	600	16,308	—	16,308	△16,308	—
計	2,830,364	1,414,568	4,244,932	53,848	4,298,780	△16,308	4,282,472
セグメント利益	494,662	130,644	625,307	17,565	642,873	△2,150	640,722

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内業務	海外業務	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,082,740	738,169	4,820,909	54,116	4,875,026	—	4,875,026
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,714	18,092	25,806	—	25,806	△25,806	—
計	4,090,454	756,261	4,846,716	54,116	4,900,832	△25,806	4,875,026
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,349,581	△77,249	1,272,332	26,941	1,299,273	3,027	1,302,301

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。